



宇宙特急便



旅の途中(創業にまつわる話あれこれ)②⑤

創業した最初の秋、市川貨物拠点が徐々に成田空港に集約する事を知った。余剰車両2台を厚木での増車に充てて見通しをつけた直後、菓子類配送トラックの事故が発生した。電柱をなぎ倒し、商店軒先を削り取り、隣のコンテナ製弁当屋に衝突し止まった。原因は居眠り運転。事故の大きさにも関わらず、幸い人を巻き込むことなく運転手(22歳)もほとんど無傷だった。脱サラ後の高揚した気分を吹き飛ばすには十分な衝撃だった。事故は11月上旬の3連休明け早朝。ドライバーに事情を聴くと、遊び疲れが溜まって睡眠不足気味だったかも、と言う。そのうち当のドライバーはどこかに引越して連絡が取れなくなった。無我夢中で謝罪に駆け回る。補償に保険を充てようとしたが補償額が足りない…。まとまった金もなく途方に暮れながら保険会社と相談した帰り道、考え事をしながら銀行でマルセン手形を落としていると、カウンターの向こうから一人の紳士が声をかけてきた。名刺の肩書は「支店長」だ。
「そろそろ公庫に資金借入を相談してみてもはどうですか?」、捨てる神あれば拾う神ありだ、アーメン。



ルーキー物流マン紹介

Y・K (57)

熟年期真っ盛りルーキー登場。
面接は昨年末。入社を決めるまでずいぶん迷った。

気負って事を進めるタイプではない。
口数の少ない正直者。
もともと用心深い性格なのだろう。
自分のペースで仕事を自分のものにしていく姿勢は
生真面目、と言うしかない。

主な業務;
業務用食材、菓子類、リネン配送などの2トン車ドライバー

厚木市在住



誕生日おめでとう。

二十四節気

20 日 A・Y
24 日 Y・S
29 日 E・K



7日白露(はくろ)
白露が草に宿る

22日秋分(しゅうぶん)
秋の彼岸の中日
昼夜がほぼ等しくなる

日の出 5:25
日没 17:53

今月のひとこと

デジタル世界、コンピューターの利便性は人間にとって最適な選択なのか。

SF作家 藤井太洋

SPACE
EXPRESS
Co.,Ltd.

株式会社スペースエクスプレス

〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮 1-9-45
TEL: 0463-21-5522 FAX: 0463-21-5529
<http://www.spaceexpress.co.jp>



代表取締役 河面 直